

# 「業務改善助成金」のご案内

『業務改善助成金』は、生産性を向上させ、「事業場内で最も低い賃金（事業場内最低賃金）」の引上げを図る中小企業・小規模事業者を支援する助成金です。

## 助成金の概要

事業場内最低賃金を一定額以上引き上げ、  
設備投資（機械設備、コンサルティング導入や人材育成・教育訓練）  
などを行った場合に、その費用の一部を助成します。

○活用事例はHPをご覧ください！

 生産性向上の事例集 厚生労働省 検索

## 概要

※申請期限：令和3年1月29日

コース区分	引上げ額	引き上げる労働者数	助成上限額	助成対象事業場	助成率
25円コース	25円以上	1人	25万円	以下の2つの要件を満たす事業場 ・事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額が30円以内 ・事業場規模100人以下	【事業場内最低賃金850円未満】 <b>4／5</b> (※2) 生産性要件を満たした場合は <b>9／10</b> (※1)
		2～3人	40万円		
		4～6人	60万円		
		7人以上	80万円		
30円コース	30円以上	1人	30万円	以下の2つの要件を満たす事業場 ・事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額が30円以内 ・事業場規模100人以下	【事業場内最低賃金850円未満】 <b>4／5</b> (※2) 生産性要件を満たした場合は <b>9／10</b> (※1)
		2～3人	50万円		
		4～6人	70万円		
		7人以上	100万円		
60円コース	60円以上	1人	60万円	以下の2つの要件を満たす事業場 ・事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額が30円以内 ・事業場規模100人以下	【事業場内最低賃金850円以上】 <b>3／4</b> 生産性要件を満たした場合は <b>4／5</b> (※1)
		2～3人	90万円		
		4～6人	150万円		
		7人以上	230万円		
90円コース	90円以上	1人	90万円	以下の2つの要件を満たす事業場 ・事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額が30円以内 ・事業場規模100人以下	【事業場内最低賃金850円以上】 <b>3／4</b> 生産性要件を満たした場合は <b>4／5</b> (※1)
		2～3人	150万円		
		4～6人	270万円		
		7人以上	450万円		

(※1) ここでいう「生産性」とは、企業の決算書類から算出した、労働者1人当たりの付加価値を指します。

助成金の支給申請時の直近の決算書類に基づく生産性と、その3年度前の決算書類に基づく生産性を比較し、伸び率が一定水準を超えている場合等に、加算して支給されます。

(※2) 対象は、地域別最低賃金850円未満の地域のうち事業場内最低賃金が850円未満の事業場です。（令和2年4月13日現在）  
青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、茨城、群馬、新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、奈良、和歌山、鳥取、島根、岡山、山口、徳島、香川、愛媛、高知、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄の32県。

○助成金受給の流れや申請先等については裏面をご覧ください。

## 助成金支給までの流れ

交付申請書・事業実施計画などを、最寄りの都道府県労働局に提出

審査

交付決定後、提出した計画に沿って事業実施

労働局に事業実施結果を報告

審査

支給

## ご留意頂きたい事項

- ◆ 過年度に業務改善助成金を活用した事業場も、助成対象となります。
- ◆ 予算の範囲内で交付するため、申請期間内に募集を終了する場合があります。

## お問い合わせ先

- ◆ 「働き方改革サポートオフィス山口」に、お気軽にお問い合わせください。

【住所】〒753-0814 山口市吉敷下東1丁目7番37号アネックス鳳陽B 【TEL】0120-172-223

## 申請先

- ◆ 助成金の申請窓口は、「山口労働局雇用環境・均等室」です。

【住所】〒753-8510 山口市中河原町6番16号山口地方合同庁舎2号館5階 【TEL】083-995-0390

## 働き方改革推進支援資金

- ◆ 日本政策金融公庫では、事業場内最低賃金の引上げに取り組む者に対して、設備資金や運転資金の融資を行っています。

詳しくは、「日本政策金融公庫下関支店」の窓口にお問い合わせください。

【住所】〒750-0016 下関市細江町2-4-3 【TEL】083-223-2251

# ～・業務改善助成金の活用事例・～

### 業務改善

#### 事例 1 新型電子ミシンの導入による縫製作業の向上・縫製パターンの多様化

##### 企業概要

【所在地】岩手県 【従業員数】29人  
【事業内容】織維製品製造業  
【課題と対応】生産の効率化や品質の向上、働きやすさの向上などを図るために、設備投資による業務効率化を検討してきた。

縫製パターンが少なく、また作業工程が細かくて業務の効率化ができない状況でした。そこで、助成金を活用して新型電子ミシンを導入しました。

縫製作業の作業効率を上げたい



実施内容  
新型電子ミシンを導入することで、生産量が4割増大した。また、最大100種類までミシン内に縫製パターンを覚え込ませることが可能となり、縫製パターンが多様化した。

成果  
縫製作業量の増加により生産性が向上し、2人の従業員の時間給（事業場内最低賃金）を31円引き上げた。さらに、事業場内最低賃金以外の従業員の賃金の引上げを実施した。

#### 助成金活用のポイント

新型電子ミシンを導入したことによって、縫製作業の質・量の向上・縫製パターンの多様化につながった。

### 業務改善

#### 事例 2 リフト付き福祉車両の導入による送迎作業の時間短縮・人員配置の効率化

##### 企業概要

【所在地】茨城県 【従業員数】9人  
【事業内容】放課後デイサービス  
【課題と対応】車いすを利用する利用者の送迎時間・送迎人員を削減するため、設備投資による業務効率化を検討してきた。

利用者の送迎時に付き添いと車いすの積載を行う際、複数の従業員が必要になっている状況でした。そこで、助成金を活用してリフト付き福祉車両を導入しました。

送迎作業にかかる時間を短縮することで、利用者サービスを向上したい



実施内容  
利用者が車いすに乗せたまま車内に固定することで、付き添いが1人不要となった。今まで付き添い業務を行っていた職員を施設内の業務に配置できるようになった。

成果  
送迎にかかる時間と人員の効率化によって生産性が向上し、2人の従業員の時間給（事業場内最低賃金）を50円引き上げた。さらに、事業場内最低賃金以外の従業員の賃金の引上げを実施した。

#### 助成金活用のポイント

リフト付き福祉車両を導入することで、送迎作業の時間短縮・人員配置の効率化につながった。

# 山口労働局ホームページでの掲載場所

## 【業務改善助成金】

### トップページ

The screenshot shows the Yamaguchi Prefectural Labor Bureau's official website. At the top, there is a banner with the text "知っちるよ" (Know it well), "見っちるよ" (See it well), and "役立っちるよ" (It's useful). Below the banner, there are several links: "事業主の皆様を支援します!" (Supporting business owners), "応援します!お仕事を探し" (Supporting job search), "新卒者・若者支援" (Support for new graduates and young workers), "LINE公式LINE" (LINE official account), "山口新卒応援ハローワーク公式LINE" (Official LINE account for Yamaguchi New Graduate Support), and a yellow box for "最低賃金 829円/時間" (Minimum wage 829 yen/hour) with a note about the effective date from October 5, 2018. In the center, there is a grid of links: "職員採用情報" (Employee recruitment information), "求人情報の検索はこちら" (Search for job information here), "女性活躍推進法 (えるぼし認定など) 次世代育成支援対策推進法 (くるみん認定など)" (Women's active participation promotion law (Eluboshi certification etc.) Next generation child-rearing support measure promotion law (Kurumini certification etc.)), "障害者雇用関係の情報はこちら" (Information on disability employment relations here), "山口県内のハロートレーニング (公的職業訓練) のご案内" (Introduction to Halotrenings (public vocational training) in Yamaguchi Prefecture), and "助成金について" (About subsidies). The "助成金について" link is circled in red. On the right side, there is a sidebar titled "お役立ち情報" (Useful information) with links to "法令・様式集" (Law and form collection), "パンフレット・リーフレット" (Brochure), and "説明会情報" (Information on explanatory meetings).

The screenshot shows the "About Subsidies" page. It has two main sections: "1 雇用関係各種助成金のご案内" (Introduction to various subsidies for employment relations) and "2 両立支援等助成金 働き方改革推進支援助成金 業務改善助成金" (Dual-income support subsidies, Workplace reform promotion subsidy, Business improvement subsidy). A red arrow points from the "助成金について" link on the previous page to the "業務改善助成金" link on this page. On the right side, there is a sidebar titled "利用者別・目的別" (By user type and purpose) with links to "事業主の皆様を支援します!" (Supporting business owners), "応援します!お仕事を探し" (Supporting job search), "目的・内容でさがす" (Search by purpose and content), "労働に関するあれこれ" (Various questions about labor), "山口県内のハロートレーニング (公的職業訓練) のご案内" (Introduction to Halotrenings (public vocational training) in Yamaguchi Prefecture), "新卒者・既卒者の皆様、事業主の皆様へ" (To new graduates, former graduates, and business owners), "助成金について" (About subsidies), and "障害者雇用関係の情報はこちら (在職者・求職者・事業所の方)" (Information on disability employment relations here for employees, job seekers, and companies).